

第76回

定時株主総会

2018年6月27日

セイコーエプソン株式会社

2017年度 事業概要

A world map in a light olive green color is centered on a background of a blue grid with perspective. The grid lines are white and light blue, creating a sense of depth and technology. The map shows the continents of North America, South America, Europe, Africa, and Australia.

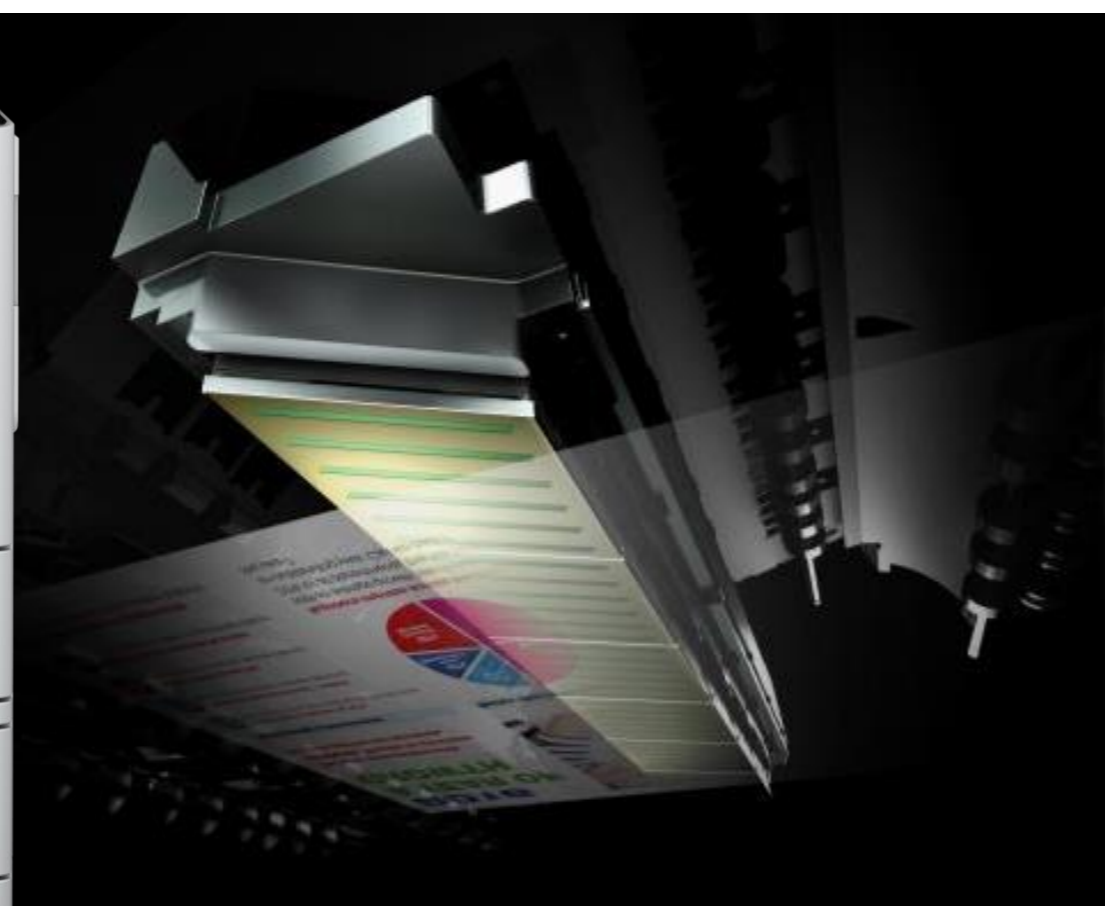
経済環境
緩やかな回復基調

Epson 25 第1期中期経営計画

持続的な成長に向けた基盤づくりを前進

Epson 25 第1期中期経営計画

将来成長を担う
新製品を投入



高速ラインヘッド

戦略は
概ね順調に
進展

高速ラインインクジェット複合機 **グローバル投入完了**

2017年度 連結業績

売上収益

前期比772億円増収

1兆1,021億円

(単位：億円)
12,000

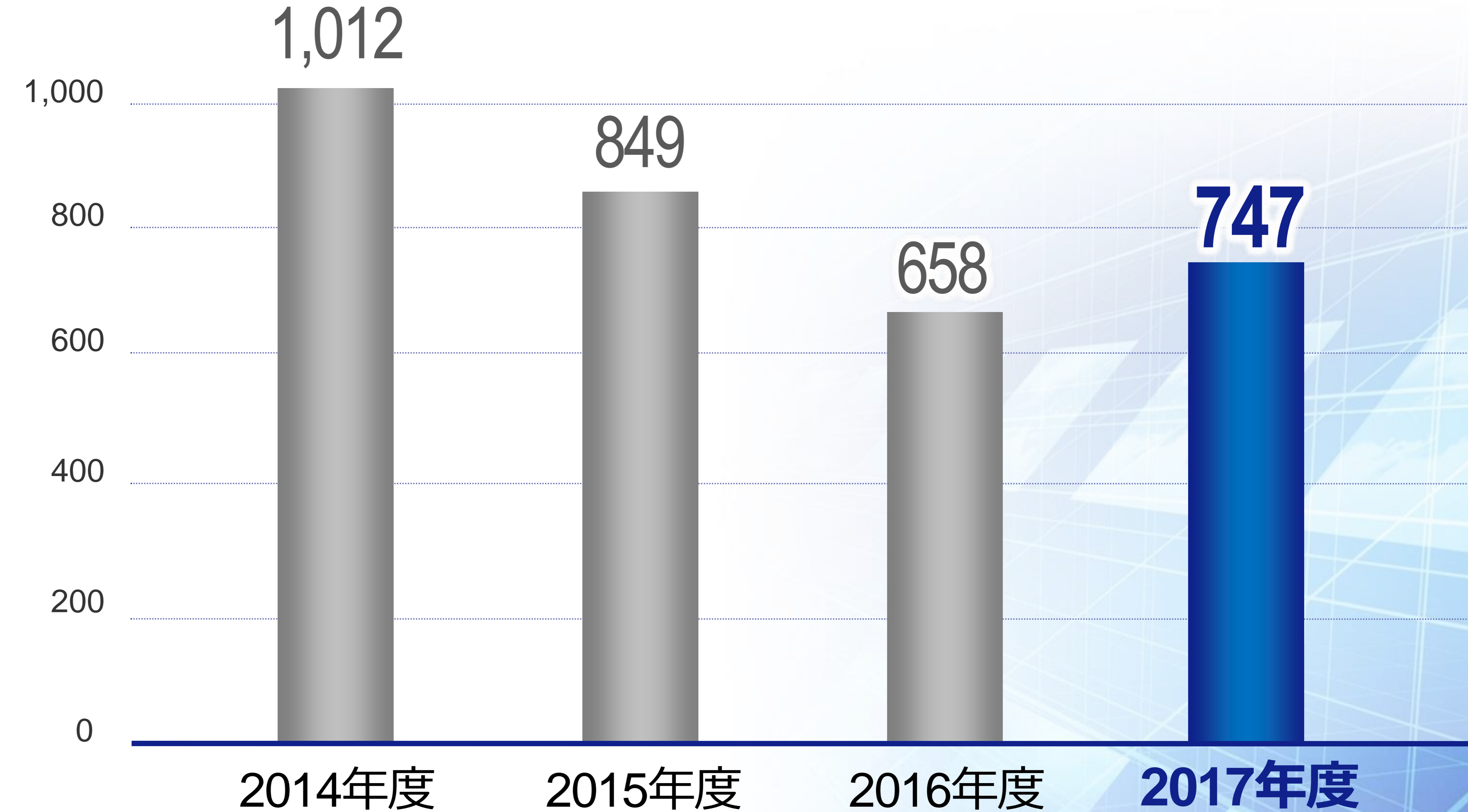


注 2014年度から、会社計算規則第120条1項の規定により国際会計基準（IFRS）に準拠して連結計算書類を作成しております。

事業利益

前期比89億円増益

747 億円



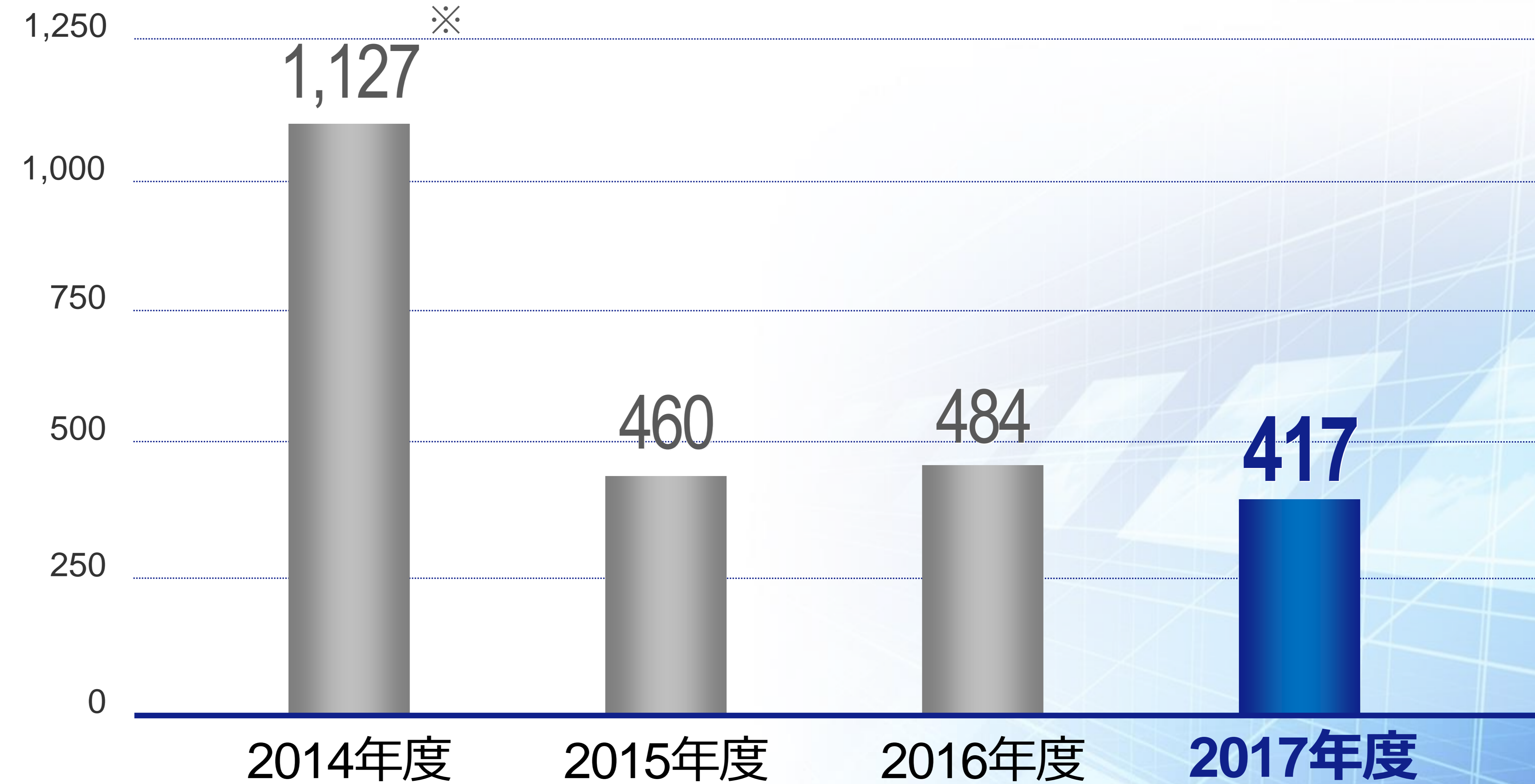
注 事業利益とは、IFRSの適用にあたり、エプソンが独自に開示する利益であり、日本基準の営業利益とほぼ同じ概念の利益です。

当期利益

前期比66億円減益

417 億円

(単位：億円)



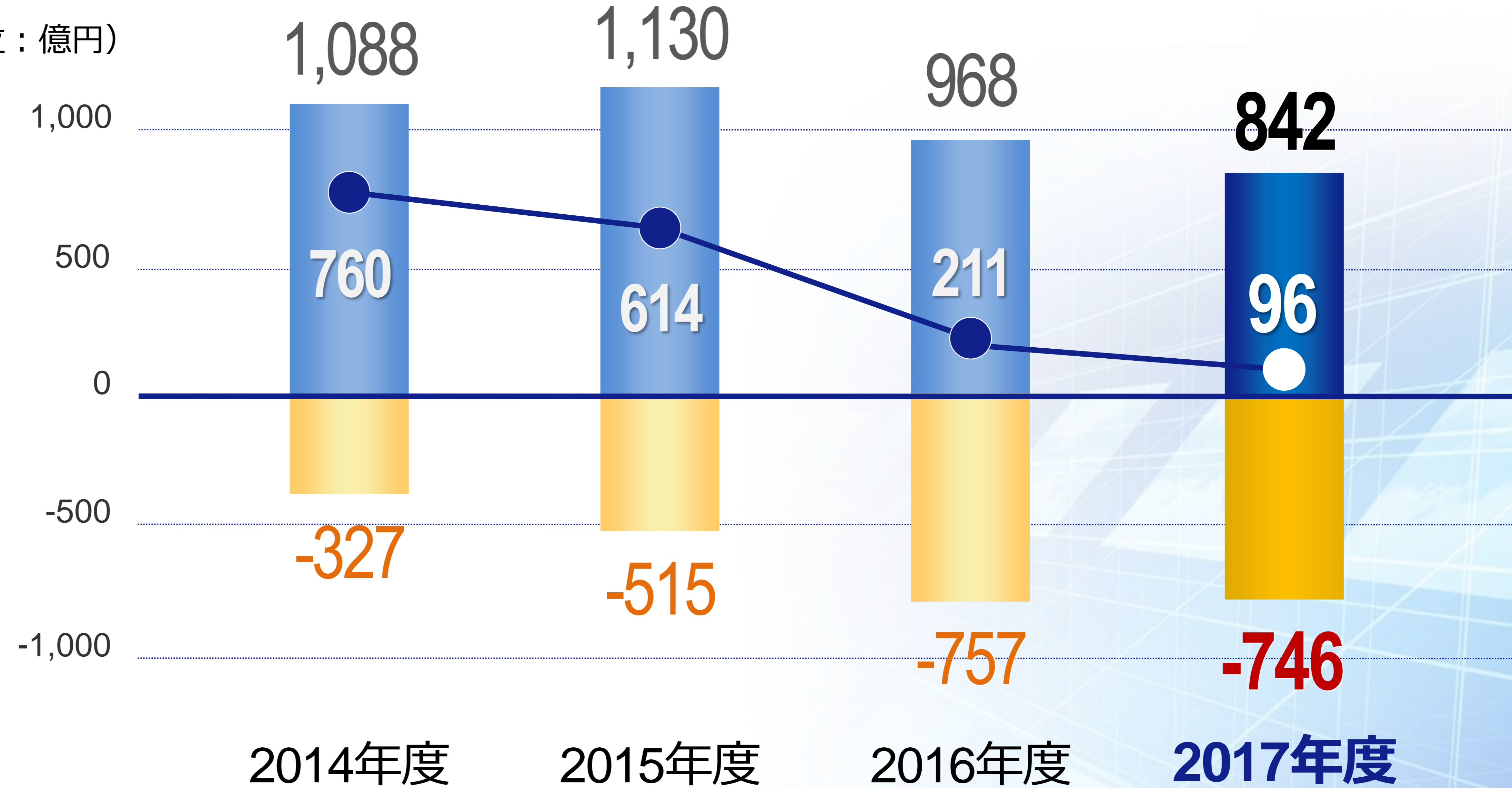
※ 年金制度改定益など一時的な利益を計上

キャッシュ・フロー

将来成長へ向けた
積極的な投資を行いつつ

96億円創出

(単位：億円)



営業活動によるキャッシュ・フロー



投資活動によるキャッシュ・フロー

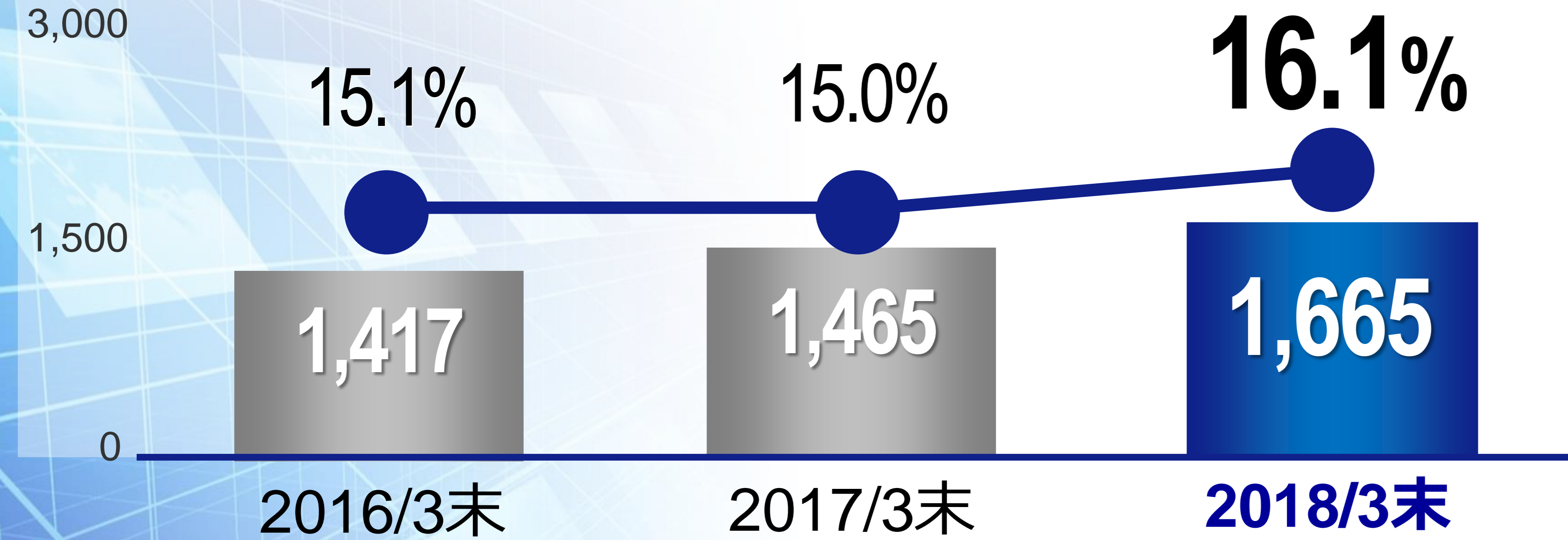


フリー・キャッシュ・フロー



有利子負債・有利子負債依存度

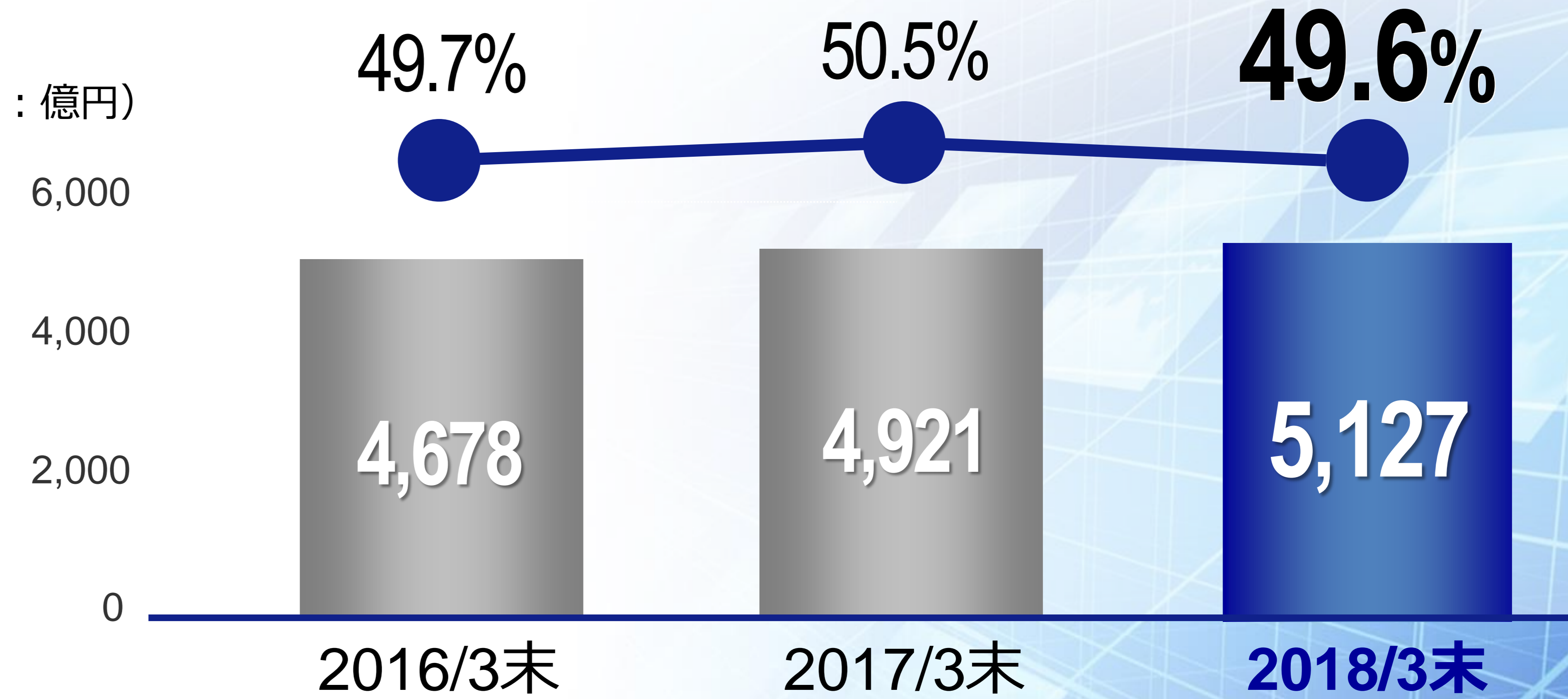
(単位：億円)



注) 有利子負債：リース負債を含む

自己資本・自己資本比率[※]

(単位：億円)



※ 親会社の所有者に帰属する持分・親会社所有者帰属持分比率

2017年度 実績

2018年度 予想

為替変動による前期比影響額

売上収益

1兆1,021億円

1兆500億円

約△700億円

事業利益

747億円

800億円

約△130億円

当期利益

417億円

580億円

USD

実績 110.85円

前提 100.00円

EUR

実績 129.66円

前提 125.00円

為替影響を除き

前期比 增收増益

将来の持続的な成長に向けた費用投下や投資を継続

研究開発費

550億円

設備投資

830億円

2017年度 年間配当

1株あたり 年間 62円を予定

(2018年度：62円予定)

ビジョンステートメント

「省・小・精の価値」で、
人やモノと情報がつながる
新しい時代を創造する



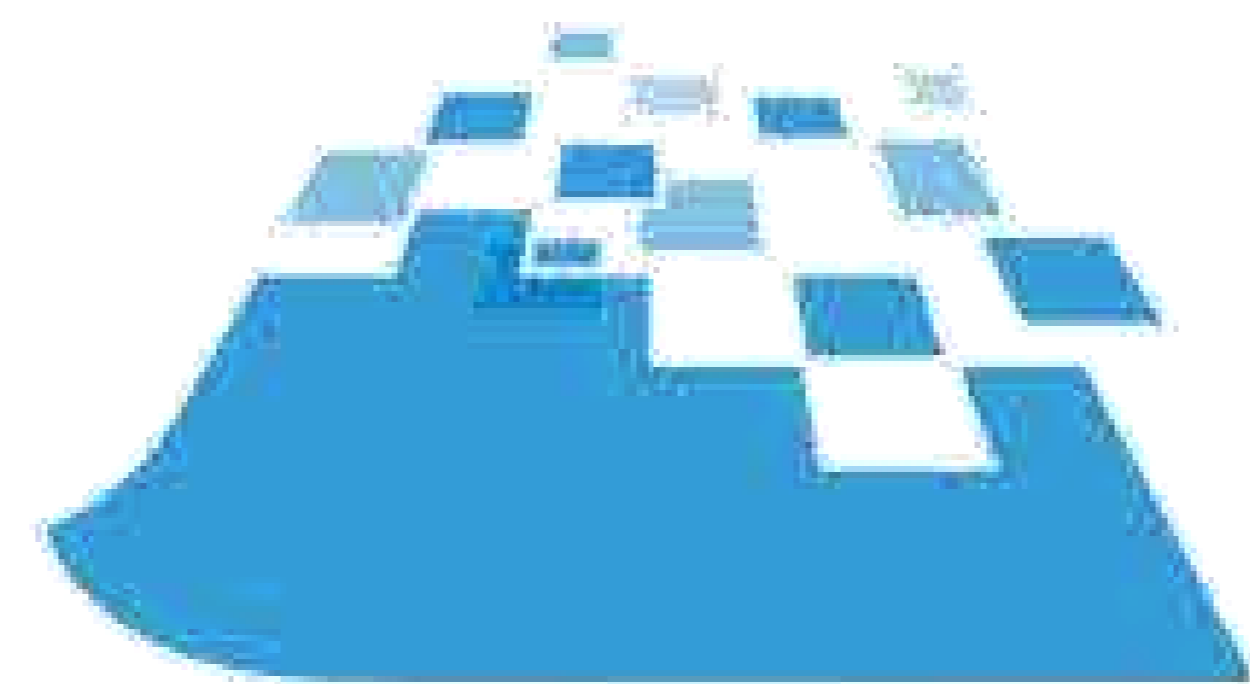
「なくてはならない会社」へ

Epson 25 第1期中期経営計画

2017年度の取り組みと成果

2018年度の取り組み

インクジェットイノベーション



“環境負荷が低く、コストを気にせず印刷できる世界を実現”

従来のビジネスモデル (イメージ)



印刷コスト **高い**

消耗品 **多い**

大容量インクビジネスモデル (イメージ)



印刷コスト **低い**

消耗品 **少ない**

インクジェットイノベーション

高速ラインインクジェット複合機

2017年度



グローバルでの
市場投入完了

販売・サポート
体制強化

チャネルとの
関係構築

EPSON
EXCEED YOUR VISION

インクジェットイノベーション

高速ラインインクジェット複合機

2018年度



EPSON
EXCEED YOUR VISION

販売・サポート体制の
強化を継続

各地域の状況に合わせた
チャンネルとの協働活動を推進

高速ラインインクジェット複合機

消費電力は
レーザー方式の

約 **1/8** ※1



レーザー方式を
圧倒する
高い生産性

100 枚/分 ※2

環境負荷低減への貢献もアピール

※1 1枚あたりの電力量の比較シミュレーション。A3カラー複合機45-55枚/分クラス10機種を販売台数上位より選択（2016年の出荷台数出典：IDC's Worldwide Quarterly Hardcopy Peripherals Tracker 2017Q3）し、各機種における印刷1枚あたりの消費電力量の平均値との比較。TEC値は energystar.jp/に登録されている値（2017年11月現在）を採用し、TEC算出条件を用いてエプソンにて算出。

※2 A4横片面の場合。高温環境下でご使用時ならびに両面印刷時および両面複写時、画質維持のため印刷速度が一時的に低下する場合があります。

インクジェットイノベーション

EPSON
EXCEED YOUR VISION

高速ラインインクジェット複合機

インク
ジェット

インク
ジェット

インク
ジェット

オフィスにおけるプリント需要を

レーザーから
インクジェットへ



インクジェットイノベーション

大容量インクタンク搭載モデル



豊富なラインアップ・高いブランド認知度

EPSON
EXCEED YOUR VISION



※ エプソン調べ (2018年3月現在)

大容量インクタンク搭載モデル



大容量インクタンク搭載モデルの価値

環境負荷が低い

トータルコストを抑制

大容量インクタンク搭載モデル

1枚あたりの印刷コスト比較

カートリッジモデル PX-M650Fの場合

A4
カラー

約 **13.5** 円 (税別)



大容量インクタンクモデル EW-M770Tの場合

A4
カラー

約 **1.3** 円 (税別)



インクジェットイノベーション

EPSON
EXCEED YOUR VISION

大容量インクタンク搭載モデル



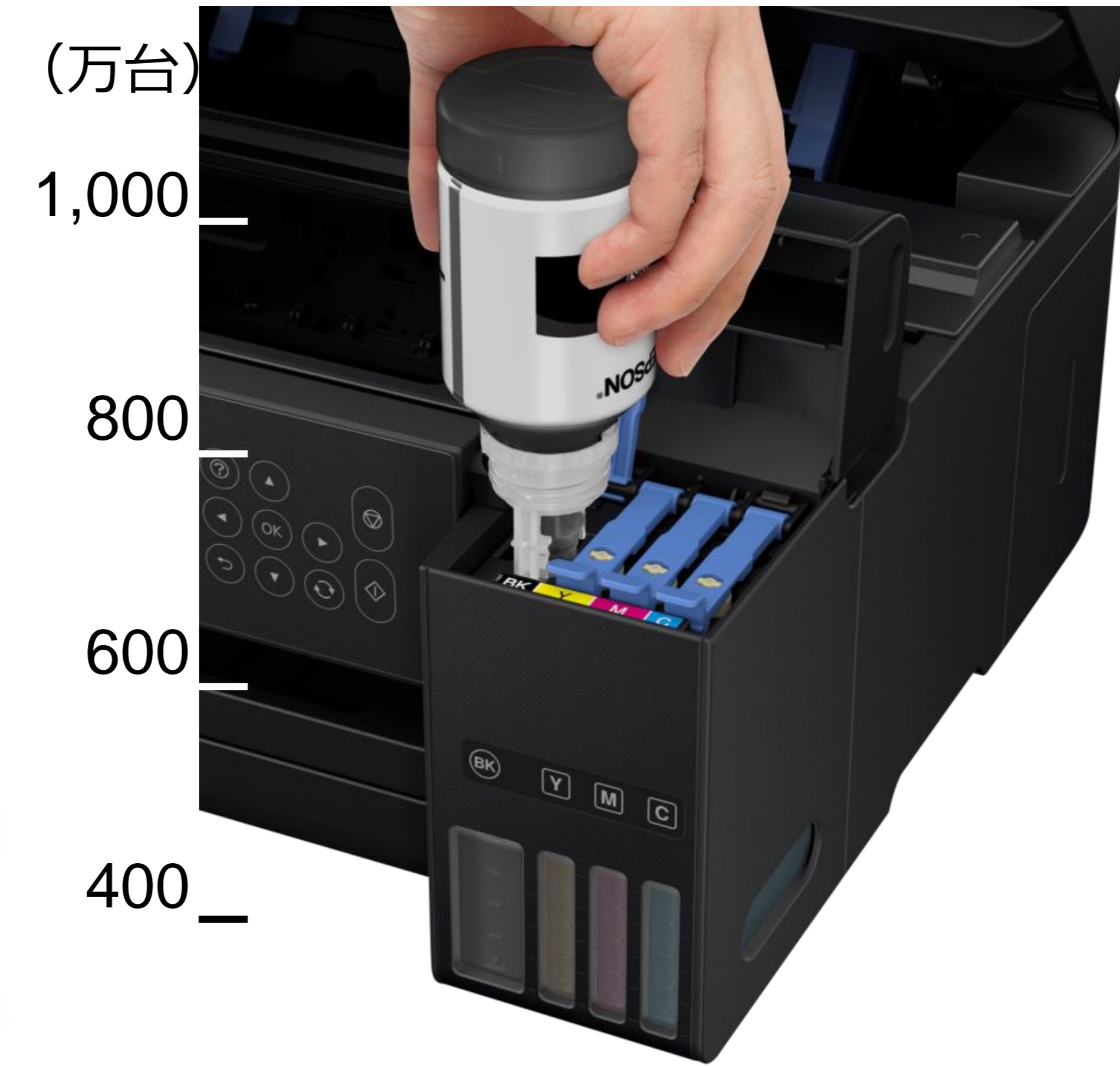
ご家庭で、必要な部分だけ気軽に印刷

新たなビジネスの創出 生活に不可欠な社会インフラへ

インクジェットイノベーション

大容量インクタンク搭載モデル

プリンターの ビジネスモデル 変革を目指す



(万台)

1,000

800

600

400

200

0

2010年度

2011年度

2012年度

2013年度

2014年度

2015年度

2016年度

2017年度

2018年度

※ エプソン調べ (2018年3月現在)

予想

エプソンの
インクジェットプリンター

全体の約 **55%**

950万台

780

EPSON
EXCEED YOUR VISION

インクジェットイノベーション

EPSON
EXCEED YOUR VISION

プロフェッショナルプリンティング



サインージ向け



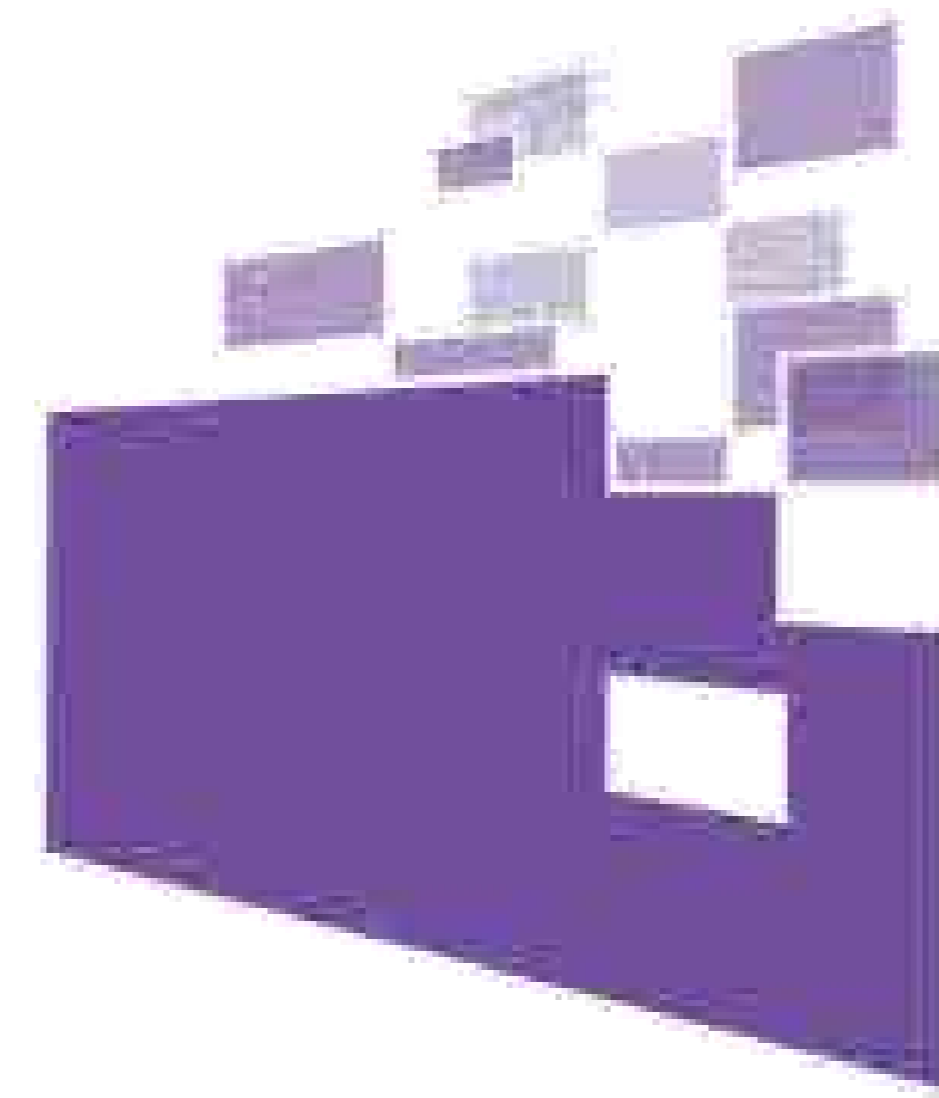
テキスタイル向け



ラベル印刷向け

商業・産業印刷のデジタル化を進め、成長を継続

ビジュアルイノベーション





継続してシェア拡大

17年連続

世界シェアNo.1※



ビジュアルイノベーション

EPSON
EXCEED YOUR VISION

高光束プロジェクター



エプソンとして
最高の明るさとなる **25,000lm**を実現

20,000lm

12,000lm

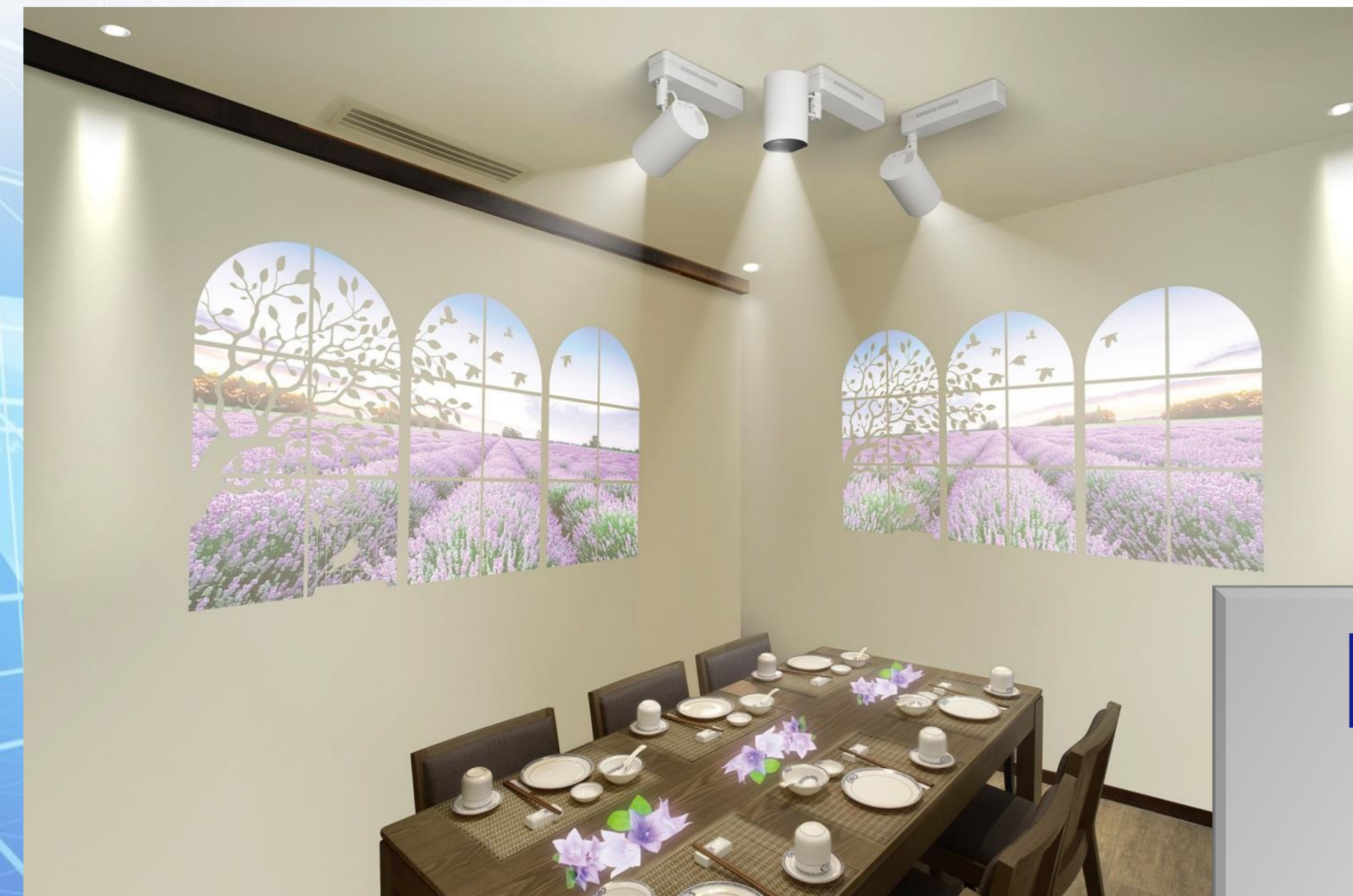
——— 新製品を発表 ———



着実に販売伸張。さらにラインアップを強化

照明型プロジェクターの新製品

レストラン 店内の雰囲気を変える演出



ショーウィンドー 季節ごとの最新情報を訴求

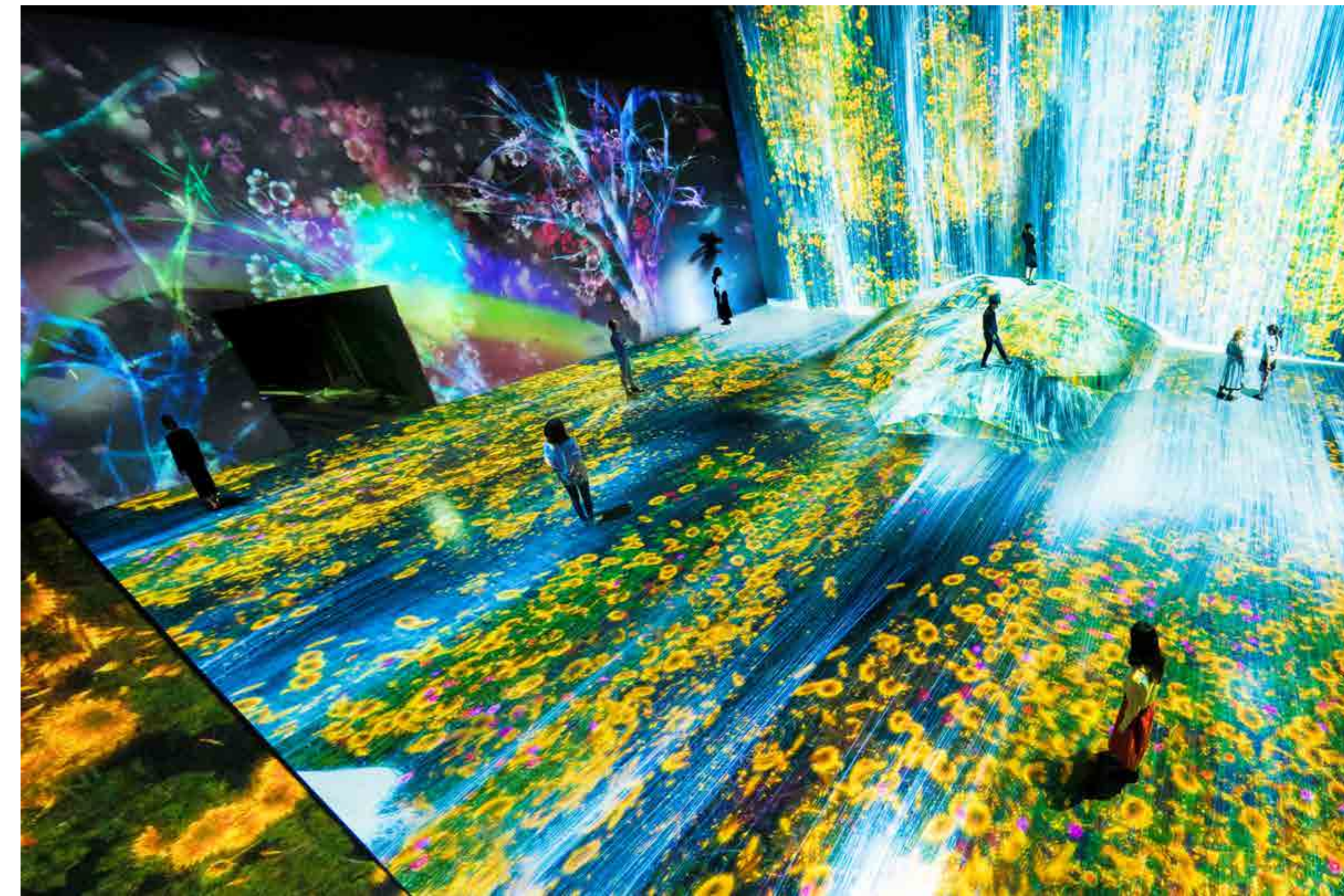


映像を投写することはもちろん
空間演出にも活用可能



MORI Building DIGITAL ART MUSEUM
EPSON teamLab★Borderless

470台ものエプソン製プロジェクターによって
圧倒的なスケールで、複雑で立体的な空間を演出



新たな空間演出を体験できる施設 「エプソン・チームラボ・ボーダレス」オープン



地下鉄ホームでのデジタルサイネージ



建物へのプロジェクションマッピング

さまざまな場所や用途に適したプロジェクションや空間演出を提案 **新たな市場を開拓**



ドローンメーカーとの連携に注力



字幕表示など新しい用途拡大

ウェアラブルイノベーション



ウェアラブルイノベーション

EPSON
EXCEED YOUR VISION



**セイコー
ビジネス**

ともに
拡大

**自社ブランド
ビジネス**



**優れたウオッチを生み出すための
さまざまな技術基盤**

ウェアラブルイノベーション

セイコービジネス

EPSON
EXCEED YOUR VISION



高級モデルの開発・製造を高い技術によって実現

販売：セイコーウォッチ(株)

ウェアラブルイノベーション

自社ブランドビジネス

EPSON
EXCEED YOUR VISION

TRUME



独創的な価値の提供を目指し新ブランド「TRUME」立ち上げ

ウェアラブルイノベーション

自社ブランドビジネス




ORIENT STAR

EPSON
EXCEED YOUR VISION



特徴的な新製品を投入。ラインアップ強化

ロボティクスイノベーション



ロボティクスイノベーション

市場成長 ※

(単位：億円)

2,500

2,000

1,500

1,000

500

0

CY 2016

2017

前期比**134%**

(単位：億円)

250

200

150

100

50

0

FY 2016

2017

前期比**146%**

169

246

エプソン

EPSON
EXCEED YOUR VISION



スカラロボット

市場成長以上の売上拡大

※ 産業用スカラロボットおよび小型垂直多関節ロボットの市場規模 (株式会社富士経済『2018ワールドワイドロボット市場の現在と将来展望』調べ)

スカラロボットで



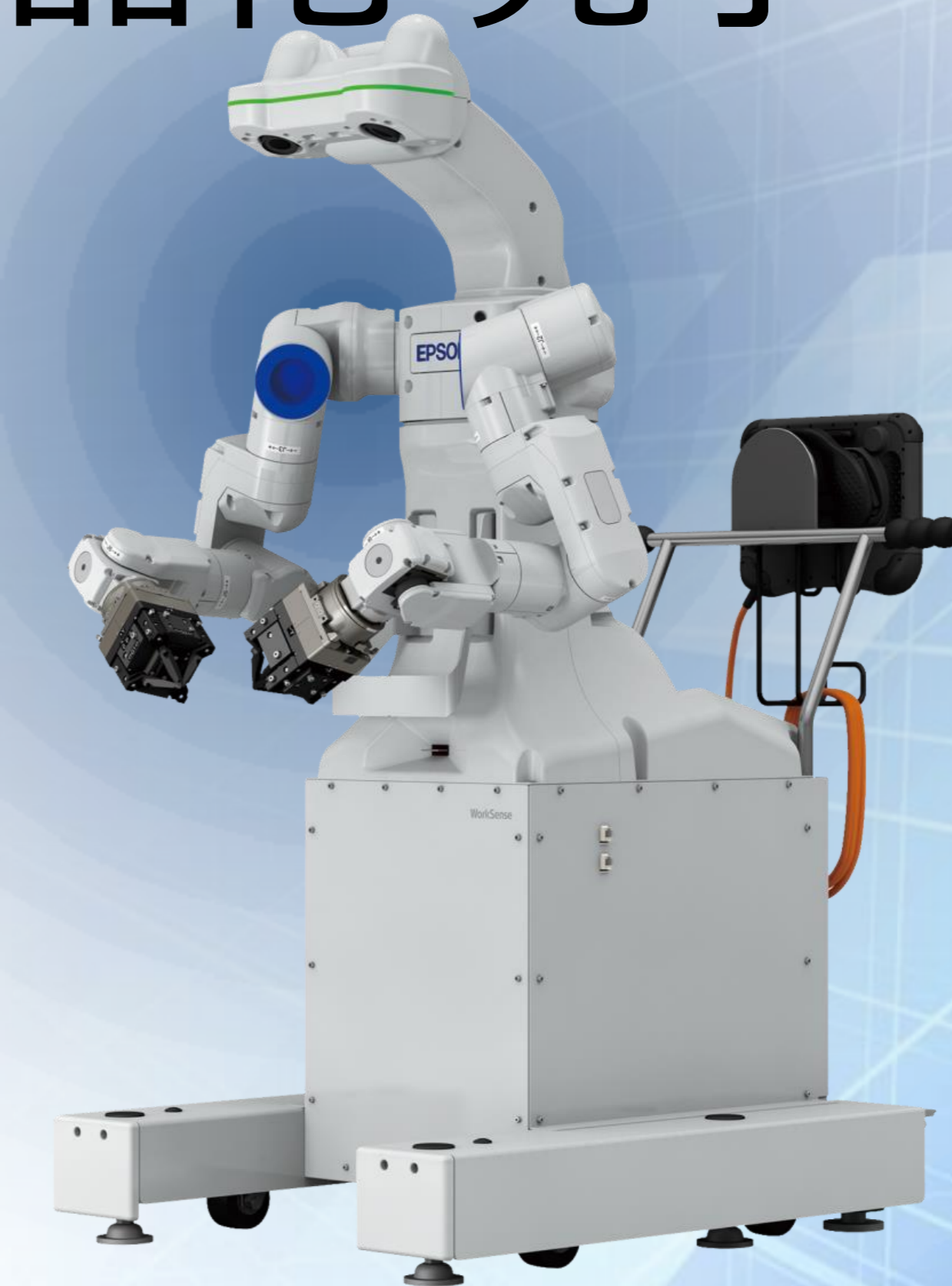
世界シェアNo.1[※]

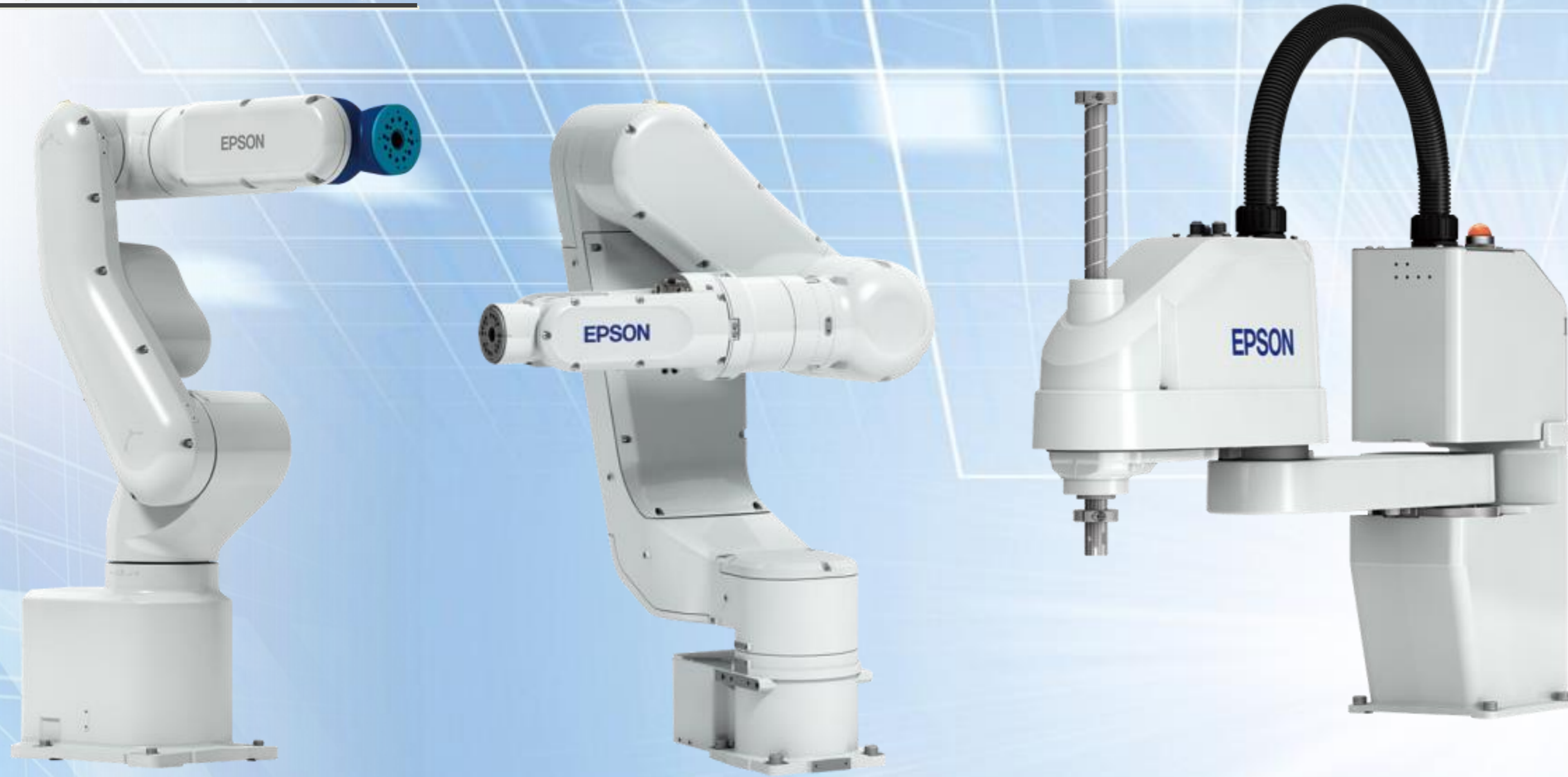
7年連続で達成



自律型双腕ロボット

製品化完了





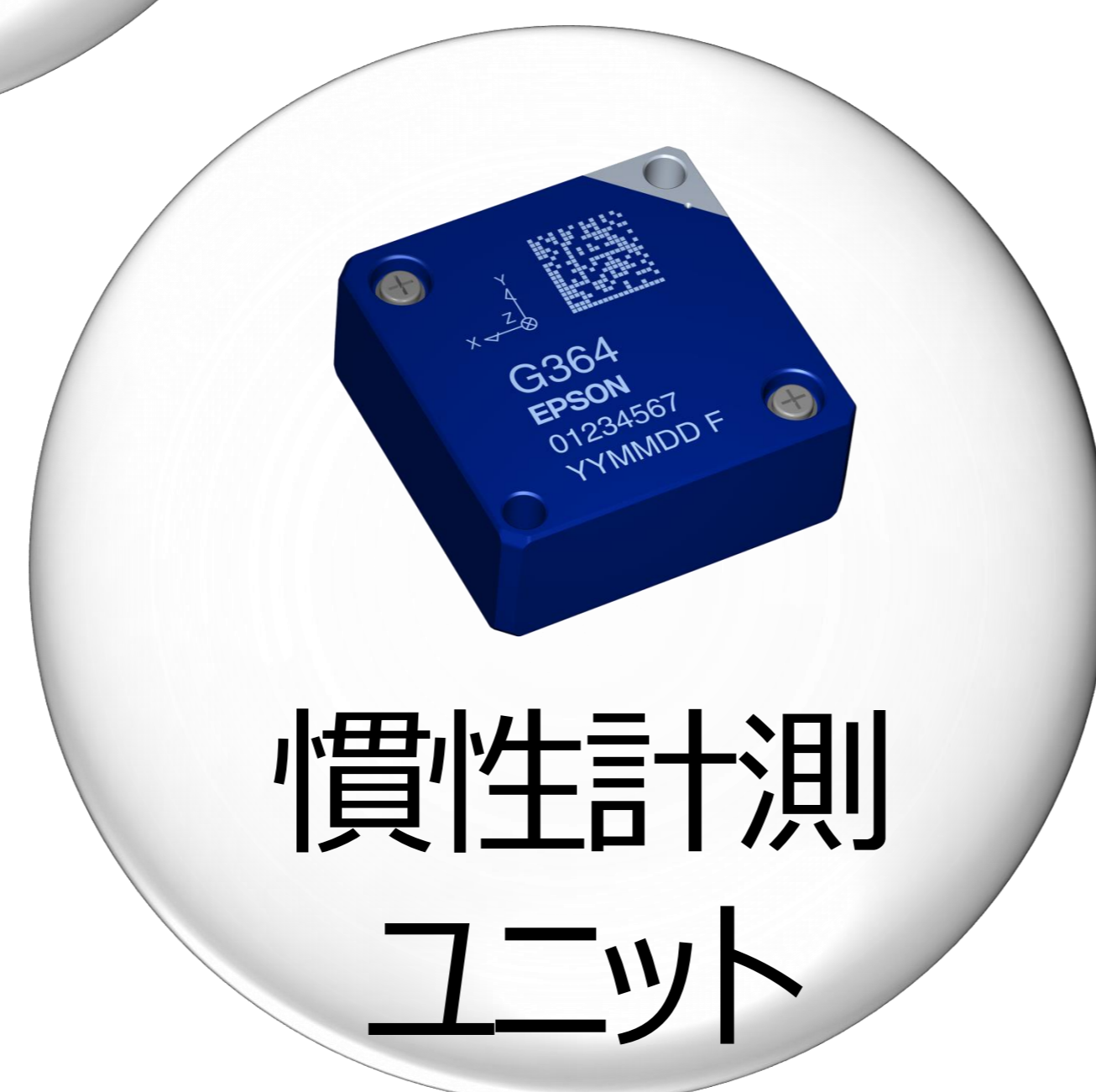
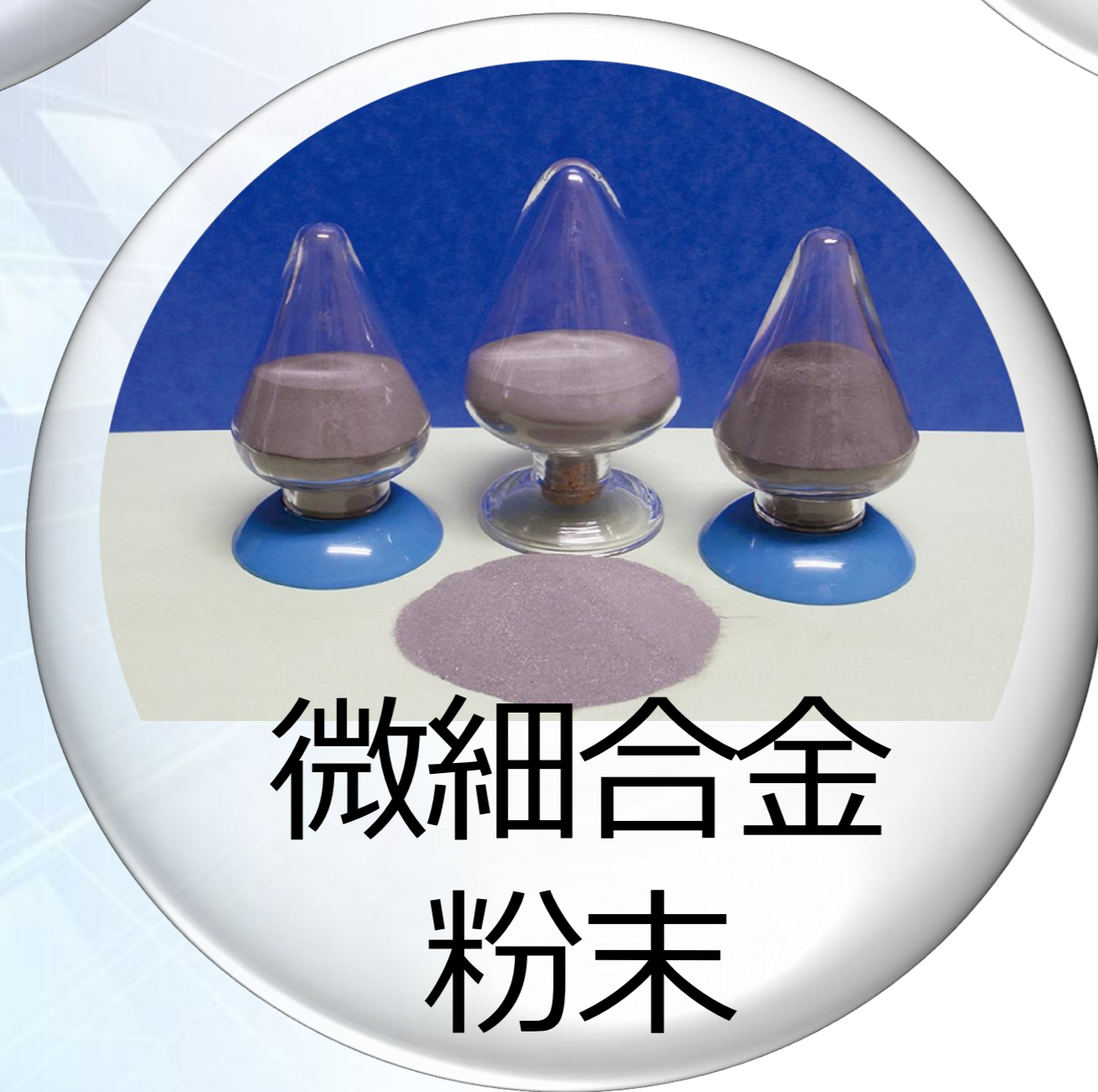
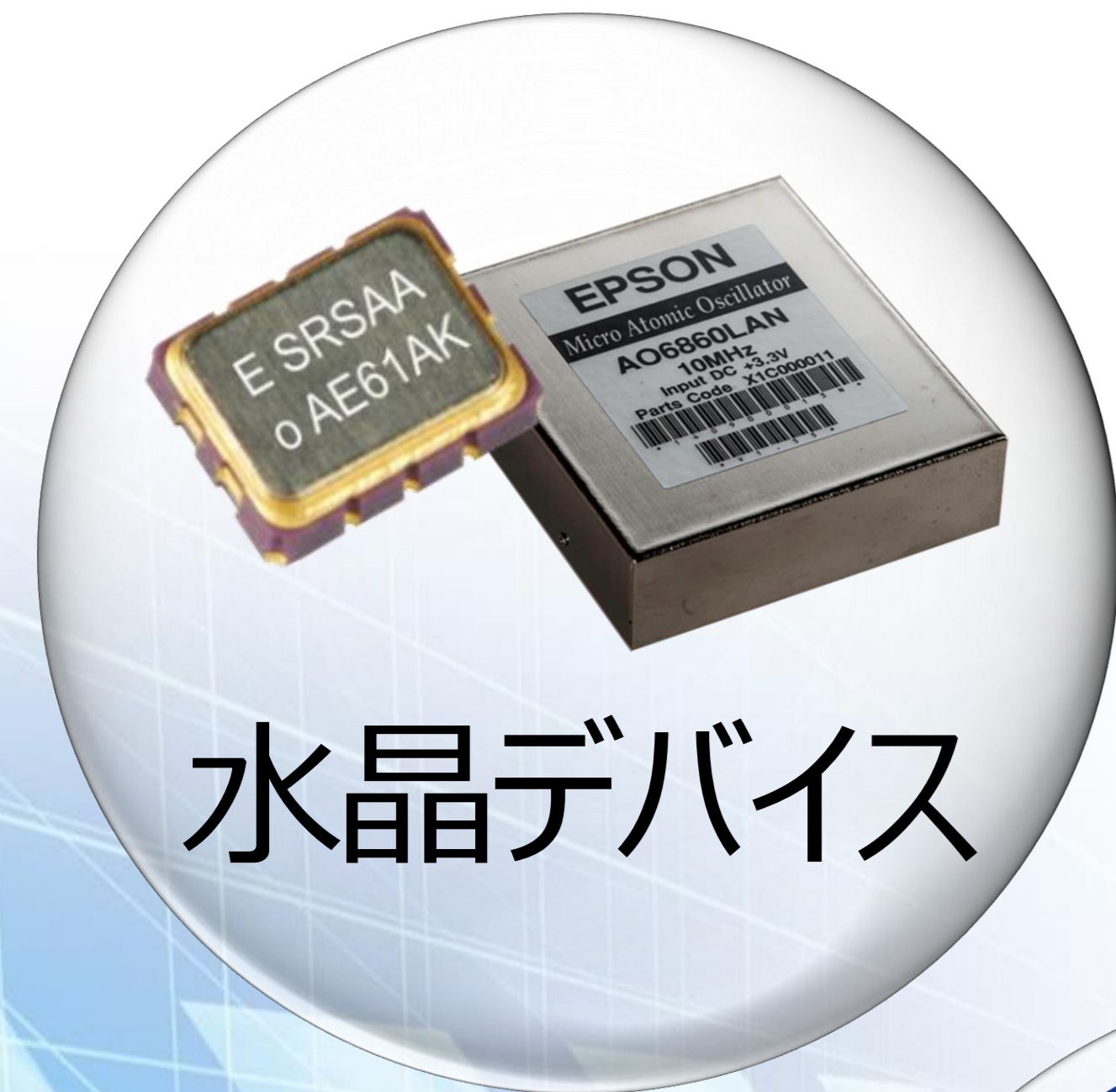
写真はイメージです

引き続きラインアップを強化

ヒト協調型ロボット市場へ参入

需要の拡大に応えることで、エプソンも成長

4つのイノベーションを支えるマイクロデバイス事業ほか



インクジェット
イノベーション



ビジュアル
イノベーション



ウェアラブル
イノベーション



ロボティクス
イノベーション

4つのイノベーションを支える



世の中の利便性向上

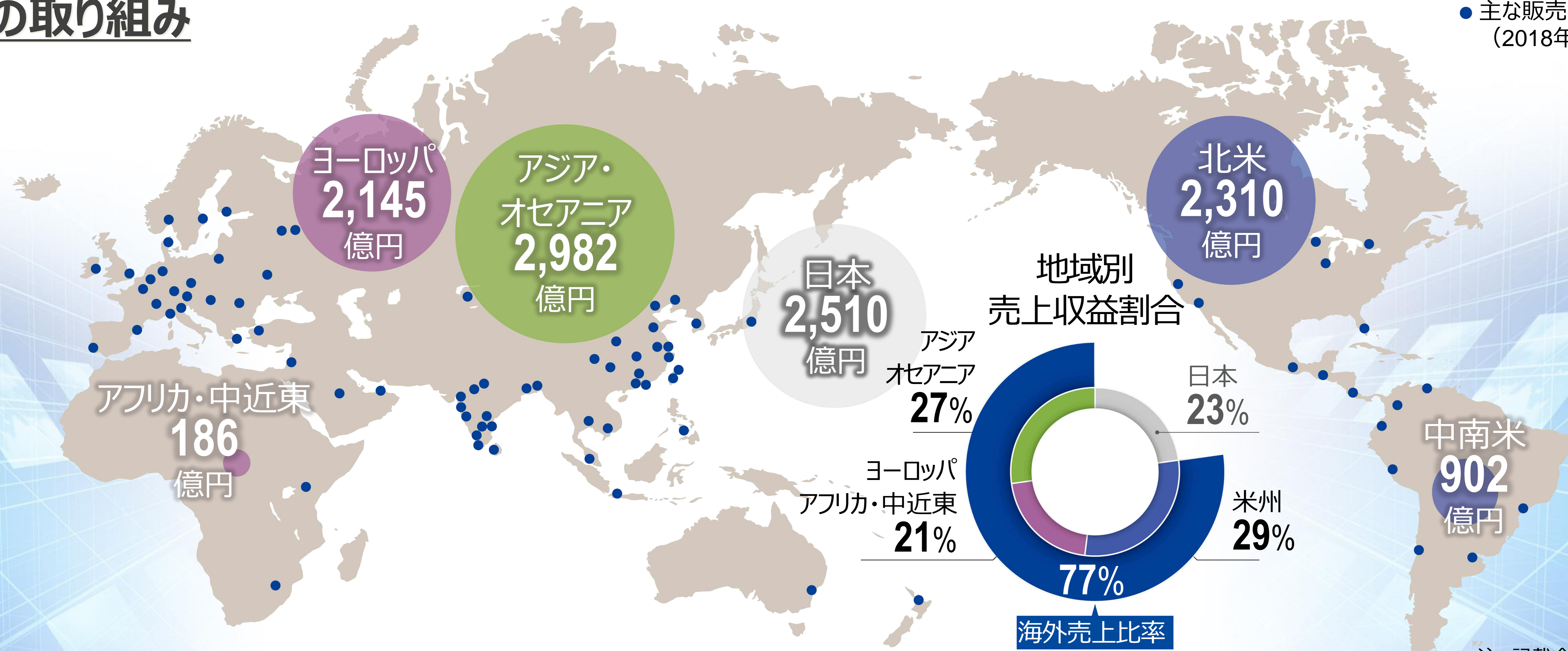
- ・スマート化の進展
- ・ロボットによる製造革新
- ・環境対応の強化

さらに高い技術の確立に挑戦

事業基盤強化の取り組み

● 主な販売・サービス拠点
(2018年3月31日現在)

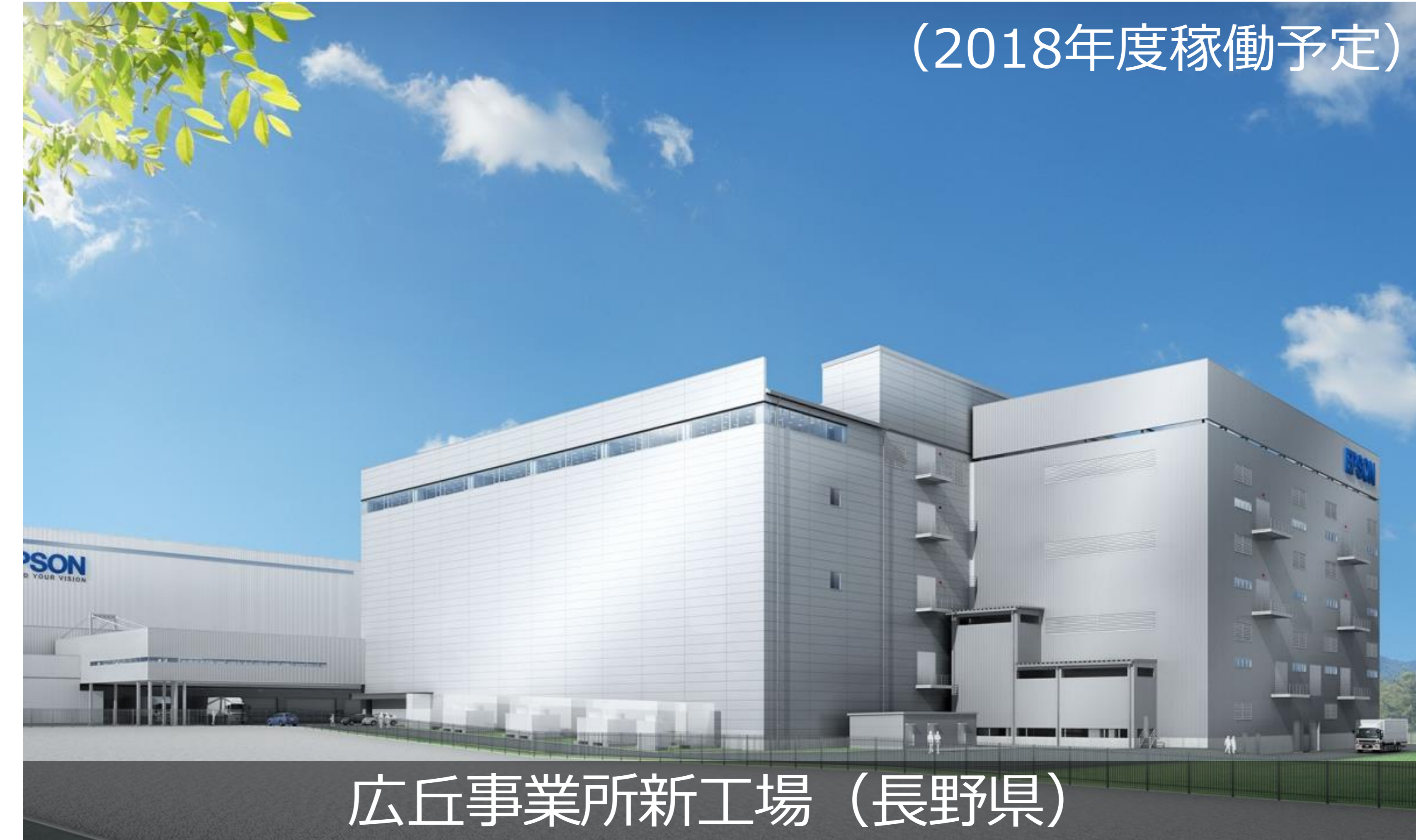
EPSON
EXCEED YOUR VISION



事業基盤強化の取り組み



Epson Precision (Philippines) Inc.



広丘事業所新工場（長野県）

プリンター、プロジェクターの開発・生産体制の拡充

第1期中期

基盤づくり
製品の仕込み

2018

第2期中期

成果を出して
利益成長

2021

第3期中期

高収益体質の
確立

2025

将来成長に向け、事業の基盤固めを確実に行う

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

SDGsとは

社会課題を解決し、
持続可能な社会を実現するための

持続可能な開発目標



エプソンが関わる13の目標項目

3 すべての人に健康と福祉を 	4 質の高い教育をみんなに 	5 ジェンダー平等を実現しよう 	6 安全な水とトイレを世界中に 	
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 	8 働きがいも経済成長も 	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	10 人や国の不平等をなくそう 	11 住み続けられるまちづくりを
12 つくる責任 つかう責任 	13 気候変動に具体的な対策を 	15 陸の豊かさも守ろう 	16 平和と公正をすべての人に 	



ダイバーシティの推進

- 女性活躍推進
- グローバル人材育成
- 障がい者の雇用促進

労働条件・労働環境の整備

○中期的な労働時間などの目標を定めて活動推進

年間総労働時間 ※

2016年度実績

2,001時間

2019年度目標

1,900時間

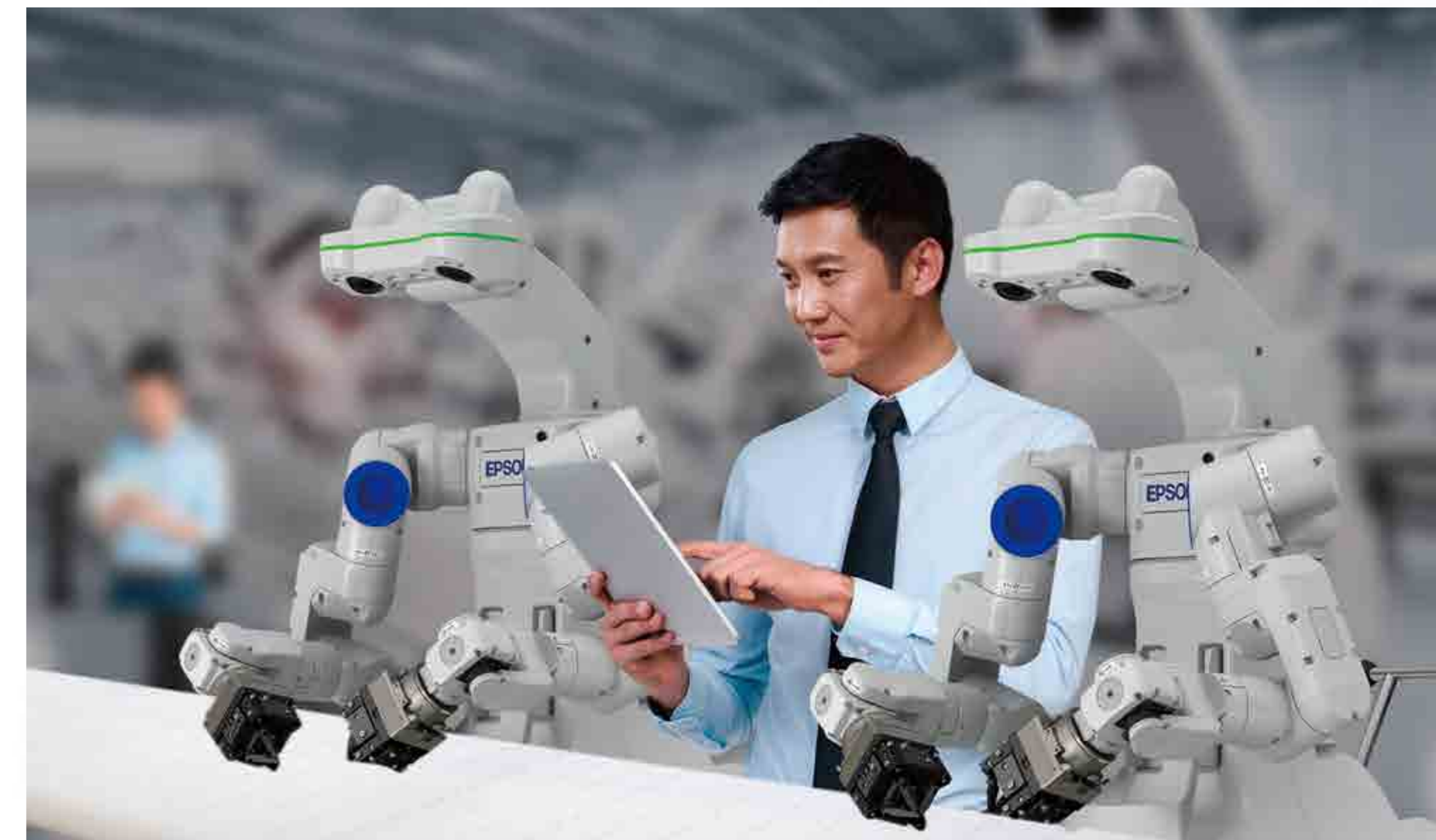
※ セイコーエプソン株式会社の目標



レーザーからインクジェットへ



アナログからデジタルへ



ロボットが人々を支えて共生

生産性向上・環境負荷低減

単純作業からの解放



乾式オフィス製紙機 PaperLab A-8000

**私達エプソンは
志を高く持ち、より良い社会の実現に
中心的な役割を果たす
「なくてはならない会社」を目指し
新しい価値の創造に挑戦しています。**

EPSON
EXCEED YOUR VISION